



茅ヶ崎市教育センター
Chigasaki Educational Center
子どもたちのために
ともに教育環境を考える
教育センターの教育情報誌

学びあう響きあう

第2号

平成 23 年 11 月 1 日発行

次世代の育成 家庭教育・幼児期の 教育に関する 基礎研究・研修の推進

講座、講演会などの案内

家庭教育や幼児期の教育に関して、平成 23 年度、教育センターでは新たな取り組みを含め、講座や研修会、シンポジウムなどを開催しています。

ここでは、11月以降のご案内をいたします。様々な開催日時で講座等を予定しています。多くの方々のご参加をお待ちしています。

【開催日時順にご紹介】

第1回 響きあい教育シンポジウム

日時 11月12日(土)
9:45-12:00

会場 市青少年会館2階ホール
(梅田中学校前)

テーマ 「他者への思いやり、自分を大切に作る心～乳幼児期から思春期の子育て・子育て、一人の大人として」

講師及び演題 ☞芳川玲子氏／東海大教授【専門分野】臨床心理「思春期の子どもの心・親としての接し方」

☞遠藤利彦氏／東京大学大学院准教授【専門分野】発達心理学「乳幼児期の子育て・子育てについて考えるー思いやりと自律性の発達を中

心にー」

対象 保護者・市民・教育関係者など

定員 120名(託児あり)

内容 2人の講師が、それぞれ乳幼児期と思春期の子どもたちの成長や葛藤について講演します。その後、本市教育長と3人で鼎談(ていだん)します。連続した子どもの成長を大人が理解し、支えるためにどんなことが必要かを考えてみませんか。

第2回幼児教育研修会

日時 12月9日(金)
15:30-17:00

会場 市青少年会館ホール
(梅田中学校前)

講師 松本なお子氏／元浜松市立中央図書館館長

演題 「子どもの心をはぐくむ昔話の世界」

対象 教育関係者、保護者、市民など

定員 120名(託児あり)

内容 ご講義と2つのお話の語り～「3匹の子ブタ」を例に、昔話に込められた先人のメッセージを確認し、今、子どもたちに生の声で昔話を語ることの大切さをお話しします。

教育講演会

日時 平成 24 年 1 月 28 日(土)
9:45-11:45

会場 市勤労市民会館6階研修室
(新栄町 13-32)

講師 中川志郎氏／日本動物愛護協会理事長・元上野動物園長

演題 「慈しみはぐくむ動物の子育て～動物の子育てに学ぶ」

対象 市民、教育関係者、保護者など

定員 100名

内容 動物の子育ては、どの種をとっても、知れば知るほど驚くことばかりです。誰にも教わらないのに知っている子育ての極意は、現代の幼児期教育の研究成果と、不思議とつながっています。

響きあい教育セミナー

日時 平成 24 年 2 月 19 日(日)
10:00-12:00

会場 市青少年会館ホール
(梅田中学校前)

講師 大河原美以氏／東京学芸大学教授【専門分野】臨床心理

演題 「子どもの自立と親の葛藤ー思春期の子どもたちが求めていることー」

対象 保護者、市民、教育関係者など

定員 120名(託児あり)

内容 「今、思春期の子どもたちが、どのように苦しんでいるのか?」、それに対して、「親はどのように支えていくことができるのか?」についてお話します。

それぞれの開催前に、次の場所にチラシを配付したり、告知したりしています。

【チラシ配付場所】

- ◇ 市内保育所、幼稚園、小学校、中学校(職員向け案内及び保護者向け案内)
- ◇ 市子育て支援センター 北口・南口・浜竹のびのび
- ◇ 市保健センター(市民病院そば)
- ◇ 教育センター(市青少年会館3階;梅田中学校前)

【広報】

- ◇ 広報茅ヶ崎
- ◇ 教育センターホームページ

URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/13286/index.html>

子育て真っ最中の方々、保育所・幼稚園・小学校・中学校の職員の方々、そして子育てを終えた市民の方々に向けて、乳幼児の子育ち・子育てや家庭教育、大人の関わり方について学んでいただける機会を提供していきます。

3つの会を終えて

これまでに、「第1回、第2回乳幼児期の子育ち・子育て講座」、「第1回幼児教育研修会」を終えています。(内容は後述) ご講演いただいた須永先生や佐伯先生、旦先生は、大学では未来の保育者の指導にあたっています。

お三方の話に共通していることがいくつかあります。

- ◇ 教育とは子どもに何かを施すことではなく、子どもの力を引き出すこと。
- ◇ 共感してくれる存在(親・友だち・大人)がいるからこそ、子どもに共感性が育つということ。
- ◇ 乳幼児期は共感性をはぐくむ大切な時期であること。
- ◇ 子育てでは、特別なことをしなくても、ごく自然に当たり前のことをコツコツと積み重ねていくことが何よりも大切であること。

しかしながら、保護者は我が子が泣いたり、親子喧嘩をしたり、友だちとトラブルを起こす中で、「自分の子育ては正しいのだろうか…」と不安になり、自信を失いがちです。我が子のために尽くしている日々の中で、子育ての基本を見失ってしまうことも多くあるかもしれません。一生懸命にやっているからこそそのことです。そんな時、保護者ご自身がたくさんの大人とかかわり、情報交換し、ともに勇気づけあえる場が必要だと思えます。私たち教育センターの企画がそんな情報交換の場になれば幸いです。大人同士が地域でともに支えあう子育てができることを願っています。

そして、保幼小中など教育関係職員の方々も、指導方法とともに、教育と子育ての基本と本質について考えていただく機会となるよう企画してまいります。

【研究研修担当】

【開催しました】 第1回乳幼児期の 子育ち・子育て講座

日時 7月4日(月) 9:45-11:45
会場 市総合体育館会議室

講師 須永美紀氏/立教女学院短期大学専任講師【専門分野】保育学

演題 「共感から見える乳幼児期の子どもの成長～子どものつながる力を大切に～」

対象 保護者・市民・教育関係者

内容 「満足に子育てできていないかもしれない…」とついつい不安になり、完ぺきではないことを責めてしまいがちな子育て。我が子の姿をよく見て、対話しながら子育てしていれば、子育てに必要なことは十分にできています。

そして、子どもは子どもが大好き。子ども同士のかかわりの中で成長し、自ら学ぶ力を持っています。その力を大切に子育てしてみませんか。



【写真 須永美紀先生】

【開催しました】 第1回幼児教育研修会

日時 8月24日(水) 15:30-17:00

会場 市青少年会館2階ホール
講師 佐伯 胖氏/青山学院大学教授【専門分野】認知心理学

演題 「驚くべき乳幼児の発達—幼保小連携に向けて」

対象 教育関係者、保護者、市民

内容 赤ちゃんは、最先端の研究でもまだまだ分からないことがたくさんあるほど、驚くべき感性と力を兼ね備えた存在です。

乳幼児が成長していくにあたって大切なことは、ともに世界を

見てくれる「YOU的存在」。相対するのではなく、横並びの関係で物事を見てみましょう。



【写真中央 佐伯胖先生】

【開催しました】 第2回乳幼児期の 子育ち・子育て講座

日時 10月11日(月) 9:45-11:45
会場 茅ヶ崎市女性センター大会議室(ダイクマ隣りビル4階)

講師 旦 直子氏/帝京科学大学講師【専門分野】発達心理学

演題 「考えてみたい乳幼児期の子育て環境～様々な子育て情報と上手につきあおう」

対象 保護者・市民・教育関係者など

内容 様々な子育て情報があふれる今、あれもこれもとチャレンジしてしまいがち。情報に振り回されず、我が子の姿をかえりみながら、子育てすることが大切ではないでしょうか。

日々を子どもと楽しみ、自然な子育てが基本であると思えます。



【写真 旦 直子先生】

編集担当/茅ヶ崎市教育センター

☎ 研究研修担当

☎ 0467-86-9965

☎ 青少年教育相談担当

☎ 0467-86-9963

茅ヶ崎市十間坂三丁目5番37号(市青少年会館3階)

URL <http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kyouiku/13286/index.html>